JEITA
Japan Electronics and Information Technology Industries Association

開催日：2011年2月3日

第47回「電子機器及び電子デバイス関連の動向」講演会

■主　　催：半導体市場調査専門委員会
■担当部署：電子デバイス部（半導体G）
■参加者数：約50名

概　　要

当協会の半導体部会・半導体市場調査専門委員会（大場秋彦委員長・ルネサス エレクトロニクス（株））では、委員会活動の一環として、毎年2回、適宜タイムリーなテーマを取り上げて情報提供を行っております。この度2月3日、都市センターホテル（東京・平河町）において「第47回電子機器及び電子デバイス関連の動向」講演会を開催いたしました。

今回は次の3つのテーマで、最初に「LED照明の動向と今後の普及について」と題して、東芝ライテック（株）の高橋好正様、次に「日本経済の現状と展望」と題して、日本銀行の門間一夫様、最後に「SiCパワーデバイス・モジュール開発の現状」と題して、ローム（株）の中村孝様から、各分野の最新の専門情報に事例も交えながら示唆に富む内容でご講演頂き、参加者の熱心なご聴講を頂きました。

最初の講演では、環境への配慮など、最近、ますます家庭や施設建物などで見られるようになって参りました「LED照明」についての詳しい説明とともに、身近で個別にはあまり見ることのない施設用のLED照明を会場にお持ち頂いて実際に見られる紹介があり、関心を集めておりました。技術開発の進展とますますの普及による省エネ・低炭素効果への期待が高まると考えられます。

続いて、リーマンショック後、世界的に落ち込んだ経済社会の中からこれまでの景気回復経過と状況についての視点とともに、将来に向けた今後の日本経済を展望するうえでの、日本銀行での調査資料や豊富なデータを専門的かつ総合的な分析などにより、現在、日本のおかれた状況とこれからの産業や社会、生活環境を見るためのたいへん有益で参考となる解説を頂きました。

最後は、近年、資源や新材料分野に話題が高まるなか、材料の専門分野から、特にパワーデバイスとして注目の集まるSiCに関する解説を頂きました。最先端技術と研究開発状況、その優れた温度特性が自動車産業をはじめとする多彩な分野で今後さらに期待されるなど、未来に拡がるSiCパワーデバイスの世界をわかりやすく理解できる講演となりました。

今後も半導体に関わる有益な講演会を定期的に開催し、参考となる最新の話題を提供したいと考えております。

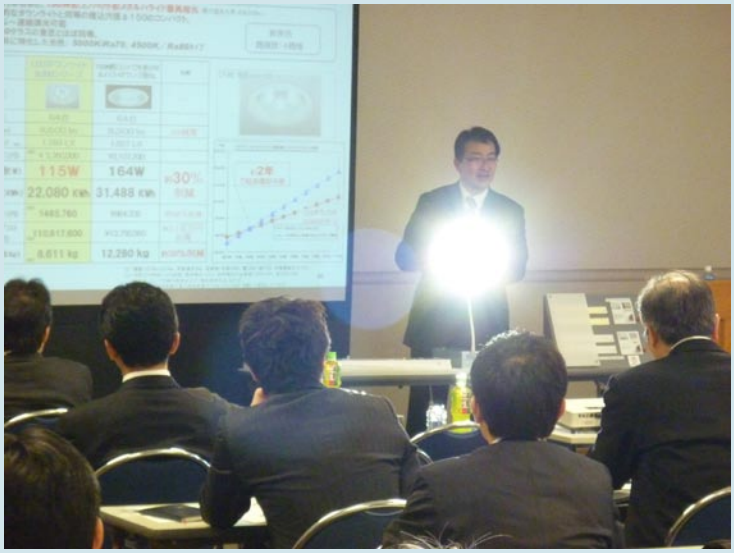
プログラム

○「LED照明の動向と今後の普及について」
東芝ライテック（株）LED事業部 商品企画部 施設照明企画担当　高橋好正 氏

○「日本経済の現状と展望」
日本銀行 調査統計局長　門間一夫 氏

○「SiCパワーデバイス・モジュール開発の現状」
ローム株式会社 研究開発本部 新材料デバイス研究開発センター センター長　中村　孝 氏

LEDダウンライト


115W
164W
22,080 kWh
31,488 kWh
12,280 kg